# 令和4年度補助金等支出明細書

一般財団法人 日本食生活協会

| | |
|---|---|
| 1. 補助金等の名称 | 感染症予防事業費等補助金（地域の健康増進活動支援事業） |
| 2. 事業の目的及び内容 | 全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト全世代に広げよう健康寿命延伸プロジェクト～日本を元気に！12万人の二刀流がつなぐ地域の健康づくり～ |
| (1) 目的 | 日本食生活協会では昭和30年の設立当初より、人は「健康」であることが「幸せ」になるための基本とし、それは民間の活力と行政施策の調和によって、はじめて実現できると、住民ボランティアを巻き込み「食生活改善推進員」として全国組織化を図り、その後、半世紀以上に亘り「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、みんな（住民参加型）でつくる「“元気で長生き”健康なまち」を目指し、食を中心とした料理講習会や家庭訪問等を通して草の根活動を展開してきた。<br>令和元年に策定された「健康寿命延伸プラン」では2040年までに健康寿命を男女ともに3年以上延伸し75歳以上にすることを目標に掲げ、誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現を目指し「自然に健康になれる食環境づくり」や「行動変容を促す仕掛け」が求められている。さらに介護予防・フレイル対策・認知症予防においては「通いの場」の拡充や「共生」が示され、今後の健康づくりには社会参加や支え合いにおいて誰もが役割を持ち続けられる地域づくりが求められ、まさに、長年、住民参加型の健康づくりを推進している食生活改善推進員は先駆者としてますます欠かせない存在になると確信する。<br>そして、現在、第3次国民健康づくり運動「健康日本21（第二次）」が国の施策として展開され、最終評価に入っている。この最終評価は第二次だけではなく平成12（2000）年の健康日本21スタートから20年間を振り返るとされ、健康づくりと地域づくりの二刀流でこれまでの知識・経験を駆使して全国12万人会員が一丸となり、国民みんなが幸せに生活するための健康づくりを推進し、最終評価の改善に向けて貢献することを目指す。<br>令和3年度はコロナ禍においても感染対策を十分に行い、本事業を実施し、料理講習会や家庭訪問等を通して普及啓発を行ったが、このたびの感染症拡大においてはあらためて「健康」であることの重要性が認識され国民の「健康」への関心が一層高まっている。いまだ収束が見えない中で外出自粛による運動不足等からの若者・働き世代であれば生活習慣病、高齢者の場合は人とのつながりが閉ざされていることによるフレイル・認知症の発症や進行が懸念されていることから継続した普及啓発が必要であると考える。そこで、第2弾として、コロナ禍での活動の経験と12万人の知恵を駆使し、住民が「健康」を「自分事」として捉え「行動変容」につながる啓発に努める。<br>また、ライフステージに応じた課題はますます多様化・複雑化しており、ライフステージに沿った啓発が重要となるため、世代を「若者」「働き」「高齢」の3つに分けて取り組み、そこで、講習会や家庭訪問等における受講前と受講後の意識がどのように変化したのかアンケート調査を実施し、行動変容に向けた仕掛けづくりの検証及び今後の活動につながる資料とする。 |
| (2) 具体的な内容 | 1）運営委員会<br>事業の企画・運営等について協議した。<br>2）道府県・市協議会市町村単位説明会<br>各市町村協議会長を集め、事業の主旨を説明し理解を図り活動内容の共有・情報交換を行った。<br>3）スキルアップ講習会<br>【若者世代】<br>朝食欠食等の偏った食生活は将来、生活習慣病を発症するリスクが高まることや健康な身体を維持するためには、おいしく、楽しく、バランスの取れた食事を習慣化することが重要であることを伝えた。<br>全国278地区、9,199名が受講、2,167軒の家庭訪問を実施した。<br>【働き世代】<br>コロナ禍での外出自粛や在宅勤務で通勤時間が減少したこと等による運動不足等により生活習慣病への進行が心配されることから「適正体重の維持」や「減塩」の大切さを伝えた。<br>全国285地区、8,330名が受講、1,682軒の家庭訪問を実施した。<br>【高齢世代】<br>長期化する外出自粛でフレイルへの進行が心配される中、「シニアカフェ」や「家庭訪問」で低栄養予防に加えてフレイル予防のための「運動・身体活動」「社会参加（人とのつながり）」の推進にも取り組んだ。<br>全国967地区、26,820名が受講、5,270軒の家庭訪問を実施した。 |

| | |
|---|---|
| 3. 交付実績額 | 60,000 千円（A） |
| 4. 補助金等における管理費 | |
| (1) 人件費 | 0 千円 |
| (2) 一般管理費 | 0 千円 |
| (3) その他の管理費 | |

| 内容 | 金額 |
|---|---|
| | 0 千円 |
| | 千円 |
| 合計 | 0 千円 |
| 合計 | 0 千円 |

5. 外部への支出

(1) 外部に再補助・再委託等されているものに関する支出

| 支出内容 | 支出先 | 金額 |
|---|---|---|
| | | 0 千円 |
| | | 千円 |
| 合計 | | 0 千円（B） |

(2) (1)以外の支出

| 支出内容 | 支出先 | 金額 |
|---|---|---|
| 旅費 | 委員会・講習会旅費 | 4,216 千円 |
| 報償費 | 委員会謝金 | 111 千円 |
| 消耗品費 | 講習会材料代他 | 30,039 千円 |
| 印刷製本費 | 星光社印刷他 | 20,249 千円 |
| 通信運搬費 | 郵便他 | 2,193 千円 |
| 借料及び損料 | 貸会場業者等 | 2,190 千円 |
| 委託料 | アンケート調査集計解析費 | 1,000 千円 |
| 合計 | | 60,000 千円 |

6. その他

| 内容 | 金額 |
|---|---|
| | 0 千円 |
| 合計 | 0 千円 |

| | |
|---|---|
| 7. 再補助・再委託等の割合 | 0.0 %（B／A） |

（注）千円未満は切り捨て